



(仮称)あぶた保育所 複合施設の 建設に関するお知らせ

(仮称) あぶた保育所複合施設の建設に向けた取り組みの
進捗状況をお知らせします。

■問合せ 子育て支援課保育係 (☎ 82-7100)

1. 進捗状況について (令和 7 年 3 月末現在)

年 月	取 組 内 容
令和 6 (2024) 年 5 月	・ 実施設計業務 (建物の具体的な 設計に関する業務) を契約
7 月	・ 地域交流センター解体工事を発注
10 月	・ 地域交流センター解体工事完了 ・ 外構実施設計 (園庭や柵、駐車 場など、屋外に関する業務) 完了
11 月	・ 実施設計業務完了

2. 今後の主な予定

年 度	取 組 内 容	
令和 7 (2025) 年度	建設工事	造成工事
令和 8 (2026) 年度		外構工事
令和 9 (2027) 年度	(仮称) あぶた保育所複合施設供 用開始	

3. 施設の内容について

基本設計の内容を基に、実施設計にて「保育所」と「複合施設 (子育て支援センター)」の設計内容を決定しました。
それぞれの主な特徴や活用方法についてご紹介します。

基本情報	○木造・平屋建て ○延床面積 900㎡程度 (内訳：保育所 725㎡程度、共用部分 95㎡程度、複合施設 80㎡程度) ○概算工事費 7 億 3900 万円 (外構工事費除く)	
保育所	●本町保育所と入江保育所を統合し、定員 80 名を想定 ●保育課程に対応できる環境を整え、災害や防犯対策、子どもたちの事故防止に配慮したつくりとする ●子どもたちが快適に過ごせるよう、室内温度・空調・換気に配慮する ●新たに「0 歳児保育」を実施し、0 ～ 5 歳児それぞれの保育室を用意 ●現在、本町保育所などで実施中の「障がい児保育」や「一時預かり保育」を継続して実施	
共用部分	ランチ ルーム	●基本的には、保育所幼児が給食やおやつ時に使用する ●保育所で利用しないときや、子育て支援センター主催のイベントなどを開催する場合は、子 育て支援センターが使用する
	相談室	●面談や相談を行う部屋として活用
複合施設	子育て支援 センター	●小学校就学前のお子さんと保護者が来て、おもちゃで遊んだり、絵本を読んだりできる場所 を用意 ●保護者同士の情報交換や、支援センターの職員から様々な情報提供をしたり、相談受付を行 う場所を想定
	子育てサロン	●小学校就学前のお子さんと保護者が自由に集える場所を用意し、子育てに関するサークル活 動や集まりでの利用を想定 ●「雨や雪が降る日に、室内で子どもを遊ばせたい」、「子ども同士を遊ばせたいけど、お互い の家では集まりづらい。集まれる場所が欲しい」という希望に応える

